

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	企画・表現基礎	科目名	ポートフォリオ制作				科目コード	G7300A1		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	1 単位		
担当教員名	松阪 綾音	履修グループ	1I(GD/MD/ML/SD/SL)				授業方法	演習		
実務経験の内容	アプリに使用する植物のモデル制作や幅広いCGソフトの使用経験を活かし指導を行います。また、学習塾の指導経験もあり、分かりやすく伝えることを心がけています。									
学習一般目標	ポートフォリオを制作する目的を考えて、自分のアピールになるような作品の構成や見せるデザインについて学ぶ。また、自分の目指したい分野に向けての情報収集をしていく。									
授業の概要および学習上の助言	ポートフォリオは作るだけではなく、情報収集やブラッシュアップをすることが大事になってくる。そのため、計画やポートフォリオのテンプレート制作する。									
教科書および参考書										
履修に必要な予備知識や技能	目指したい分野によってポートフォリオの見せ方が変わるため、企業研究や必要な作品について認識しておくこと。									
使用機器										
使用ソフト	Photoshop、Illustrator									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	ポートフォリオの制作の仕方を考える。								
	2	制作したいテーマを設定することができる。								
	3	自分のアピールできるポートフォリオを制作することができる。								
	4	様々の資料を参考にして知識として取り入れることができる。								
	5	意欲的に、諦めずに最後まで制作することができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					30			30
		2.思考・判断								20
		3.態度					20			20
		4.技能・表現					20			20
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合					90		10	100	
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									
試験										
小テスト										

レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	授業内容に合う制作内容、完成度により評価する。
ポートフォリオ	
その他	講義の出席率、授業態度、意欲から総合的に判断する。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	ポートフォリオについて①	講義、実習	
第2回	ポートフォリオについて②	講義、実習	
第3回	ポートフォリオの構成について考える	講義、実習	
第4回	素材の収集	講義、実習	
第5回	レイアウト①	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第6回	レイアウト②	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第7回	レイアウト③	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第8回	レイアウト④	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第9回	プロフィール制作	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第10回	表紙デザイン	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第11回	全体の組み立て	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第12回	ブラッシュアップ	講義、実習	授業終了後、スクリーンショットを提出する。
第13回	制作発表	講義、実習	課題提出
第14回	課題解決型授業1		別途指示
第15回	課題解決型授業2		別途指示